（1990年７月13日 第三種郵便物認可）

自治労きょうと

毎月１日、15日発行

6/1・15
2024
第879号

発行所・自治労京都府本部・〒604－0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル２F
TEL.075－252－5932・FAX.075－231－4918　発行人・岡本哲也　編集人・森本尚秀
定価　一部10円　本紙の購読料は組合費に含まれています。

ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみなさんのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932　FAX.075-231-4918
E-mail : jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
http : //www.jichiro-kyoto.gr.jp/

誰もが安心して働き続けられる職場環境の構築を

6月は男女平等推進集中月間

男女平等参画の取り組みは、通年の取り組みとし、①労働組合の男女平等参画、②職場の男女平等の実現、③男女平等の法制度・社会環境の整備の実現をめざしている。とくに6月は政府や連合で男女平等、自治労ではジェンダー平等の推進にむけた集中した取り組みが行われ、府本部としても「男女平等推進集中月間」として推進闘争に取り組む。

府本部は、京都府や市長会、町村会に対する申し入れを行い、また6月8日には作家アルティシアさんを講師に学習会を開催する。誰もが安心して働くことのできる職場環境の構築をめざそう。

男女がともに委員会で意見交換

府本部は、5月15日、第3回男女がともに担う府本部委員会を京都市・こどもみらい館で開催。今回は、「選択的夫婦別姓制度」をテーマに、参加した委員13人で意見交換を行った。

冒頭、増永委員会事務局長より、日本人の結婚に対する意識や結婚する夫婦の96%が夫の姓となっている現状、世界各国の結婚事情、日本における結婚後の姓についての裁判例を紹介。その後4グループに分かれて意見を出し合った。

「▼日本では女性が男性の姓を名乗るのが当たり前の意識になっている▼現状では、別姓にした方にデメリットがあるため、法制度に問題があるとわかっていても変えることができていない▼男性側や家庭の意識改革が必要▼そもそも戸籍制度が問題ではないか。住民票があれば戸籍は不要なのでは▼現行法上、事実婚で子が生まれたら認知届が必要になる。不合理だ▼選択的夫婦別姓を意識して、職場ではじめて通称名を使った女性職員がいて、その後職場で通称名の使用が広がっている。ロールモデルの存在は重要▼そもそも、どちらかの姓を選ぶ必要をなくし、まったく別の第3の姓を選べるようになれば公平だ」など様々な意見や考え方が出され、参加者同士がお互いの思いを共有した。

日本における現状は前述の通りだが、世界ではアメリカやカナダなどが「選択的夫婦別姓制度」を導入しているほか、フランスなどが導入している「原則別姓」、イタリアやタイが導入している「統合型」などがある。戸籍制度に基づき、夫婦が一方の姓になる制度を採っているのは、先進国では日本だけだ。

女性の社会進出、活躍が進み、女性のみが不利益を被る現在の制度に対し、司法の場においても憲法第24条「平等権」を争点に訴訟が起きている。これまでの最高裁の判決では、「夫婦が同じ姓となることに現行法上不合理性はない」「基本的には結婚する両性の話し合いで決められているため平等権に反しない」としながらも、「現在の社会状況に照らし合わせて不合理が生じているとするならば、立法府（国会）において議論されるほかない」としている。保守化している今の状況を打破するためにも、国会での議論を求めていく必要がある。

今回出された意見等については、7月に実施予定の京都府男女共同参画課との交渉で共有していく。

▲西村副部長に要求書を手渡す岡本委員長

京都府に男女平等要請書

府本部は5月21日、西脇知事あての2024男女平等社会実現を求める要請書を、西村美紀文化生活部副部長（男女共同参画担当）に提出した。

要請内容は、府内の男女平等参画に関する条例・計画の推進や特定事業主行動計画の目標達成に向けた取り組み周知、非正規労働者の均等待遇・処遇改善等働きがいのある職場環境の整備など15項目。

あらゆるハラスメントの防止、府子育て環境日本一推進戦略の推進に向けた男性職員の育児休暇・休業、女性の人権保護の観点から小中学校での性教育の充実など、市町村への助言や情報提供などを求めた。

府本部は7月に府男女共同参画課と交渉を行う。

女性の働く権利確立へ

はたらく女性の集会に参加

自治労本部が主催するはたらく女性の集会が4月20～21日に自治労会館で開催され、京都から3名が参加した。

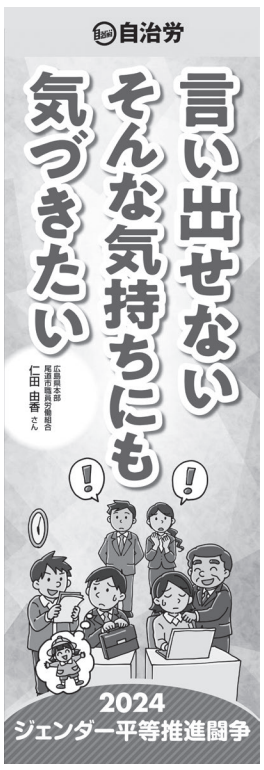
はじめに木村副執行委員長は「女性の家事労働負担が減らず評価が低いことも、保育・介護に従事する労働者の労働条件が低位に置かれている要因だ。課題を認識、共有化し粘り強く訴えよう」とあいさつ。続いて川辺女性部長は「女性労働者は増えているが2人に1人は非正規労働者。人員不足のため女性や高齢層を非正規で安く雇用しようとしている。誰かが我慢したり嫌な思いをしたりしないように職場の課題に取り組みたい」と集会提起を行った。

▲竹信三恵子さんによる講演

▲柚木康子さん

基調講演では、ジャーナリストの竹信三恵子さんを講師に『男女平等は進んだのか～女性活躍、女性版骨太方針の課題』と題した話を聞いた。「世間では男女平等が進んだと思っているが、政権は何を狙っているのか。ケア労働者などの賃金が低く、命に関わる仕事はストライキができないでいる。あまりにも重要な仕事なのに賃金が低く払う側も受け取る側も賃上げができていない。利用者・地域を巻き込んだ賃金改善も有効だ」と訴えた。次に行われたテーマごとの分科会では参加者同士で意見交換をおこなった。

2日目は、「女性の権利を国際基準に！女性労働運動で均等待遇の実現！」と題して女性差別撤廃条約実現アクション共同代表の柚木康子さんから記念講演を受けた。外資系企業に入社してからの労働組合運動と日本企業と合併してからの女性労働者軽視の社風。組合活動家となり、女性の権利を獲得するための女性労働運動のリーダーとなった長い年月のたたかいを話した。「女性差別撤廃を訴えた裁判では1割も勝てず、裁判所や裁判官が考え方を変えてくれないと法律も社会も政府も変わらない。女性が働き続け、声をあげ続けることが大事」と訴えた。少しずつでも仲間とともに声を上げる事が大切だと感じる集会だった。



男女がともに担う府本部学習会

日時：6月8日(土) 14：00～16：00
場所：キャンパスプラザ京都
講演：「ジェンダー知らなきゃヤバイ時代がやってきた」
講師：アルティシアさん（作家）

双思交わ

娘が「ちいかわ」という漫画のキャラクターに熱心だ。漫画では「ちいかわ」「ハチワレ」「うさぎ」の3キャラのわちゃわちゃした日常が描かれる▼オトンもいっぺんみてみとアニメを観せられたがほのぼのした雰囲気の中になんとも言えない独特の世界観が醸し出されており人生で起こりうる喜怒哀楽といった感情表現がやわらかいタッチで絶妙に描かれている▼今この「ちいかわ」が世代を超えて大人気となりその関連商品が爆発的に売れに売れまくっているのだ▼ハチワレがお気に入りの娘の身の回りは衣食住に関するありとあらゆるコラボ商品で溢れかえっておりマハラジャと結婚したんかい！と思えるほどのつぎ込みようである。おまけに東京にあるカフェへわざわざ足を運ぶなど枚挙にいとまがない中オトンにもその余波が▼仕事着の胸元に3キャラのワッペンを貼られてハチワレのハンカチまで持たされる始末。不謹慎な！と職場の窓口でお叱りを受けると思いきや意外とお母さんたちに受けがいいのに驚く今日この頃である。（日出）

視覚障害その他の理由で活字のままでこの本を利用出来ない人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等の製作をすることを認めます。その際は著作権者、または、出版社まで御連絡ください。

軟式野球大会

決勝戦は、福知山市職労VS京交労組

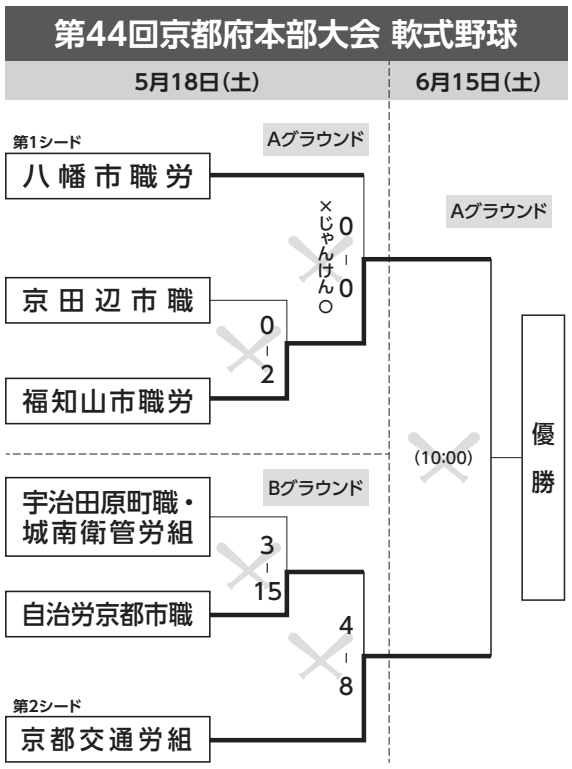
府本部は5月18日、軟式野球の部予選を八幡市民スポーツ公園グラウンドで開催した。6チームが参加し準決勝までの4試合を行った。

決勝戦は6月15日。福知山市職労と京交労組が同グラウンドで近畿大会への出場をかけてたたかう。

▲八幡市職労ＶＳ福知山市職連

▲自治労京都市職ＶＳ京交労組

第44回京都府本部大会 軟式野球



府本部スポーツ大会

スポーツを通じて 仲間との交流

フットサル大会

▲11チームが参加し、熱戦を繰り広げた

府本部は5月11日、14回目のフットサル大会を開催。会場の八幡市市民体育館には、11チーム14人が集まった。

試合は2ブロックに分けた予選リーグを行った後、得失点差で各リーグ1位となった京田辺市職と京交労組・タッチによる決勝戦を行った。

結果は、京交労組・タッチチームが優勝し、準優勝は、京田辺市職チームとなった。

府本部は今後も組合員同士の交流を深めるための取り組みを進めていくので積極的な参加をお願いしたい。

▲京交労組・タッチ

京都交通労組・タッチが優勝

1コート	京田辺市職	自治労京都市職KCZ	自治労京都市職デストラ	自治労京都市職デベロップメン	京都交通労組烏丸営業所		試合数	勝ち	分け	負け	勝ち点	得点	失点	得失点	順位
京田辺市職		○ 3-0			○ 6-1		2	2	0	0	6	9	1	8	1
自治労京都市職KCZ	× 0-3		○ 2-1				2	1	0	1	3	2	4	-2	3
自治労京都市職デストラ		× 1-2		○ 4-2			2	1	0	1	3	5	4	1	2
自治労京都市職デベロップメン			× 2-4		× 1-2		2	0	0	2	0	3	6	-3	5
京都交通労組烏丸営業所	× 1-6			○ 2-1			2	1	0	1	3	3	7	-4	4

2コート	亀岡環境労組かめおかZERO	井手町職・宇治田原町職合同	京都交通労組タッチ	京都交通労組梅津支部	八幡市職労エンバイロメンツ	自治労京都市職サステナブル	試合数	勝ち	分け	負け	勝ち点	得点	失点	得失点	順位
亀岡環境労組かめおかZERO			× 3-5		○ 2-0		2	1	0	1	3	5	5	0	4
井手町職・宇治田原町職合同				○ 3-1		× 1-2	2	1	0	1	3	4	3	1	3
京都交通労組タッチ	○ 5-3				○ 2-0		2	2	0	0	6	7	3	4	1
京都交通労組梅津支部		× 1-3				× 1-2	2	0	0	2	0	2	5	-3	5
八幡市職労エンバイロメンツ	× 0-2		× 0-2				2	0	0	2	0	0	4	-4	6
自治労京都市職サステナブル		○ 2-1		○ 2-1			2	2	0	0	6	4	2	4	2

決勝戦

準優勝		優勝
京田辺市職（1コート1位）	1 - 2	京都交通労組・タッチ（2コート1位）

現業・公企統一闘争

京都府に要求書を提出

府本部は4月23日、西脇府知事あての2024現業・公企統一闘争要求書を山﨑自治振興課長に提出した。

コロナ禍や災害時での対応で改めて、現業・公企職員の必要性と重要性が明確になっている。特に近年は物価高や人件費の上昇等により、民間委託導入がコスト削減にならないことから、地域実情に応じた公共サービスの提供ができる現業・公企職場の人員確保と取り組み強化が重要となっている。

▲要求書を提出する森本闘争本部長（中央）と滝川公企評議長（左）

要求内容は、安定的な提供に向けた体制づくりや人員確保、技術継承の課題、会計年度任用職員の処遇改善など13項目。回答交渉は秋を予定している。

すべての単組における現業・公企職場の課題解決には、現場の声を反映した要求書の提出が重要となる。現業・公企統一闘争の解説は左記ＱＲコードからの動画を参照いただき、各単組での要求書提出をお願いしたい。

こくみん共済 coop NEWS
5123B019
住まいる共済
火災共済・自然災害共済
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済
「住まいる共済」は、火災共済と自然災害共済をあわせた呼び名です。
不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください
こくみん共済〈全労済〉全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済推進本部
全日本自治体労働者共済生活協同組合
契約にあたってはパンフレットをご覧ください

住まいと家財の安心のため
豪雨・台風による損害なども
自然災害共済の守備範囲！
ベーシック と エコノミー の2つのタイプがあります。
保障が手厚い ベーシック がおすすめ。
火災共済に付帯してご利用ください。
制度改定で POWER UP
「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。
この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地（先）の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。